

学校教育目標

芽ばえ輝く～未来を拓く5つの芽～

元気な子(たくましきの芽)

よく考える子(学びの芽)

思いやりのある子(優しきの芽)

よく働く子(努力の芽)

きまりを守る子(信頼の芽)

冷えた空気の中、子どもたちの明るい声がひときわ響く季節となりました。教室を巡ると、掲示物や作品の一つ一つに、子どもたちの努力や成長の跡がしっかりと刻まれていることが分かります。書写の文字が一段と整っていたり、図工の作品に自分なりの工夫が光っていたり、学習で学んだことがくわしく掲示物に書かれていたり…。子どもたちが日々積み重ねてきた豈みが、静かに、しかし確かな存在感をもって学校中に広がっています。

9月からの学校生活は行事が多く、子どもたちが仲間とともに力を伸ばす場が数多くありました。できることが増えた喜び、うまくいかない悔しさ、そして挑戦し続ける勇気。こうした一つひとつの経験が、子どもたちの心と表情に豊かさをもたらし、確かな成長となって現れています。

明日からはいよいよ冬休みです。私たち教職員は、これからも、子どもたちの気持ちに寄り添いながら、1月からの学校生活が気持ちよくスタートできるよう、準備を進めてまいります。

個人懇談ありがとうございました

先日はご多用の中、個人懇談にお越しいただき、誠にありがとうございました。お忙しい時期にもかかわらず、多くの保護者の皆様に足を運んでいただき、学校での子どもたちの様子について担任とじっくりとお話しする貴重な時間となりました。

懇談では、子どもたちの「できるようになったこと」や「友達との関わり方の変化」など、日々の成長をお伝えするとともに、今後さらに力を伸ばすための課題やご家庭と連携していきたい点についても共有させていただきました。保護者の皆様からいただいた温かいお声やご意見は、教職員にとって大きな励みとなっております。

今年も残りわずかとなりましたが、子どもたちは学習に行事に一生懸命に取り組み、たくましく成長しています。これからの学校生活がよりよいものとなるよう、職員一同、引き続き努めてまいります。

今後とも、ご理解とご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願ひいたします。

冬休み前日の朝会 12/23

◎校長の話

今日は、みんなに三つのことをお話しします。

一つめは「健康を大切にすること」です。冬は寒く、風邪やインフルエンザも流行りやすい季節です。手洗い・うがいを忘れずに、しっかりご飯を食べ、夜は早めに寝ることがとても大切です。テレビやゲームも楽しいですが、夜更かしは体に良くありません。元気な体でこそ、冬休みの楽しみを十分に味わうことができます。

二つめは「家の手伝いをすること」です。冬休みは家族と過ごす時間が増えます。大そうじやお正月の準備、おもちや料理を運ぶなど、お手伝いできることがたくさんあります。小さなことでも「ありがとう」と言ってもらえると、とても温かい気持ちになります。みんなもお手伝いをして、家族を笑顔にしてください。

三つめは「自分をふり返ること」です。今年一年、どんなことをがんばったでしょうか。友だちにやさしくできしたこと、スポーツ大会などの学校行事で力を出し切ったこと、勉強で前よりできるようになったこと…。きっと一人ひとりにたくさんの成長があったはずです。そして、「来年はもっとこうしたい」という目標を一つ心に決めてください。例えば「早起きをがんばる」「毎日読書をする」「友だちにもっとやさしくする」など、ちょっとしたことでも構いません。新しい年に向かって、みんなの心に新しいスイッチを入れてほしいと思います。

新しい年に、みなさんが元気いっぱいで学校に来てくれるのを楽しみにしています。どうぞ体に気をつけて、よいお年をお迎えください。

